

HO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
〔編集〕教区基推委広報部

1996. 4. 100号



3月29日 開催の組長会

建設資金

本山から2億借入

院号扱いは期間延長に

本願寺神戸別院改築・兵庫教区教化センター設立総計画は、平成四年八月十三日にご認許となり、当初平成七年三月三十一日まで

の計画であったが、周知の通り阪神・淡路大震災により、この平成八年三月三十一日まで延期を余儀なくされた。昨年十一月には教区会で緊急動議として採択された

「阪神・淡路大震災にかかるとる請願書」を本山に持参し、また三月二十一日には建設推進委員会役職者である土基教務所長、豊原大成宗会議員、九折舜寿宗会議員、菅義成宗会議員、堀静男宗会議員、田中法鏡教区会議長、山本宣昭組長会長、近藤常吉別院総代、久堀弘義基推委副会長連名の嘆願書(本願寺神戸別院建設資金借入について)を本山へ持参し詳細について

説明の上嘆願した。本山においては三月二十八日、第二百四十五回臨時宗会が招集され、別院への貸付金について審議され、二億円の貸付に関する議案が議決、翌日、宗達第九号「直属寺院振興助成金庫貸付特例措置条例」を發布、別院では業者への支払いをすべて終えることができた。この条例の内容は阪神・淡路大震災の地区に所在する直属寺院本願寺神戸別院

この条例発布の日には組長会が開催されており、この二億円の借入についても報告され、現在寺院懇志の各ご寺院目標額までの未進納額を合計すると一億四千万円余となること、また別院改築・教化センター設立の願いが教区内全寺院・門信徒のものとなり、この事業が完遂となるよう、今後も継続して建設懇志をお願いすることが確認された。その後、本山との折衝により、今後も募財を勧める上で永代経扱いの院号申請も一年間または五千五百件の申請が終了するまで期間延長が許された。



薬害H1 V訴訟で和解成立と新聞各社が一面トップで報道。提訴

から七年こまで大変長い道のりでした。本誌に闘い取った和解だ。と川田さん母子の晴れ晴れとした笑顔が印象に残る。◆確認書では「誓約」の項目が設けられ、その一つに「厚生大臣と製薬会社は悲惨な被害を拡大させたことについて指摘された重大な責任を深く自覚衷心よりおわびする」とされている。◆先般解放同盟からの糾弾会が別院で持たれた。教団の差別体質、誤った業宿業論が礼された。思うに教団や構成員が最近迄時き散らかして来た宗教公害の重大な責任は一体どうすれば解消されるのか、現状に縛りつけ諦めを強要しているのを踏みにじって来た罪は余りにも大きい。◆その原因は自己のありようを歴史や社会の中で厳しく問うことを怠ってきた誤った信心理解による。一人一人が背負っている重大な責任への自覚と己の信仰のありようを厳しく問い続けることから再出発せねばと自問自答す。(藤原行信)

教区だより		4・5月	
11日(木)	第3ブロック布教団担当者会議 少年連盟役員会	名古屋別院 3時	22日(月) 少年連盟総会 3時
14日(日)	別院永代経開闢法要 仏教青年連盟委員会	1時半 2時	24日(水)~27日(土) 専従員研修 教修所
15日(月)~16日(火)	別院常例法座 辻 季彦師	1時半	25日(木) 第10回近畿仏婦平和の日の集い 本願寺会館
17日(水)	ビハラー兵庫役員会 ビハラー兵庫通信編集委員会	10時半 1時	29日(月) 神明組仏婦10周年大会 別院
19日(金)	門徒総代四役会 仏婦総連盟総会	10時半 本願寺会館	5月6日(土) 第一土曜仏教講座 副 高朗師 1時半
20日(土)~21日(日)	近畿ブロック青年教化連絡協議会	滋 賀	10日(金) 布教団副団長会議 10時半 布教団役員会 1時
21日(日)	門推協総会並びに第23回研修会	別 院	12日(日) 教区仏壯連盟第22回総会・東播大会 兵庫大学
			14日(火) 別院永代経開闢法要 1時半
			15日(水)~16日(木) 別院降誕会・常例法座 応供乗生師 1時半
			17日(金) 愛生園・光明園降誕会

四月一日付け人事で、教区相談員に加古川組普光寺住職の近藤龍樹師が非常勤で就任。新職員には山内理史(やまうち・さとし)氏が別院堂掌・教務所書記として入所。昭和四十四年生まれ。北摂組正行寺衆徒。同じく釋氏真帆(きくち・まほ)さんが別院書記・教務所書記として入所。昭和四十八年生まれ。阪神西組源光寺衆徒。



近藤龍樹師

四月一日付け人事で、教区相談員に加古川組普光寺住職の近藤龍樹師が非常勤で就任。新職員には山内理史(やまうち・さとし)氏が別院堂掌・教務所書記として入所。昭和四十四年生まれ。北摂組正行寺衆徒。同じく釋氏真帆(きくち・まほ)さんが別院書記・教務所書記として入所。昭和四十八年生まれ。阪神西組源光寺衆徒。



釋氏真帆さん



山内理史氏

教区相談員に近藤龍樹師 上原副輪番が国府教区へ

部に転動となりました。この人事に伴い職務分担が一部変更となりますので次号でお知らせします。

5月12日に 仏壯連盟が 東播大会を加古川で

教区仏壯連盟(出田求理 理事長)では来る五月十二日、第二十二回総会・東播大会を兵庫大学・兵庫女子短期大学(加古川市平岡町新在家二〇〇一)を会場に開催します。

記念講演の講師には生駒孝彰師(京都文教大学教授・北海道教区上川南組錦織寺)が「現代社会と新宗教」。募集人数は五百人。日程は午前が総会、午後が記念講演で九時半受付、三時散会予定です。参加費は千五百円(食費並当代金)。お申込は各組仏壯理事へ参加費を添えて四月三十日まで(定員になり次第締め切り)。未登録寺院仏壯も歓迎です。詳細については各組理事、仏壯連盟事務局(担当尾井家三〇一)を会場に開催までお問い合わせください。

先月号で別院駐車場出入口ゲートについて、四月一日より作動することをお知らせいたしました。都合により五月からとさせていただきます。

敬 弔

藤原徹念師(ふじえ・てつねん)播磨中組最照寺衆徒)三月十八日、八十八才で往生。葬儀は三月二十日、明石市の自宅で。「寂浄院釋徹念」。

別院駐車場使用について

先月号で別院駐車場出入口ゲートについて、四月一日より作動することをお知らせいたしました。都合により五月からとさせていただきます。

全国真宗青年の集い'96 高岡大会に参加を

来る七月二十七日から二十八日にかけて高岡龍谷高校を会場に「全国真宗青年の集い'96高岡大会」が開催されます。この大会への参加者を募集しています。参加費は五千元。教区内寺院に分宿します。締切りは六月一日まで。詳細についてのお問い合わせは教務所仏青連盟事務局(担当竹内)まで。

平成8年度 兵庫教区一般会計歳計予算

(単位：円)

款 項 目	平成8年度 予算額	平成7年度 予算額	対比(△減)
[歳入]			
賦宗	45,350,000	43,990,000	1,360,000
課交	15,570,000	32,181,998	△16,011,998
派種	5,570,000	21,941,998	△16,371,998
各地方	10,600,000	10,240,000	360,000
運如	0	0	0
願繰	3,000,000	3,000,000	0
雑	1,750,000	2,050,000	△ 300,000
雑	2,250,000	5,420,000	△ 3,170,000
借	250,000	5,420,000	△ 5,170,000
繰	2,000,000	0	2,000,000
歳	2,500,000	2,500,000	0
入	16,000,000	16,844,679	△ 844,679
合	87,020,000	103,486,677	△16,466,677
[歳出]			
教	24,160,000	21,780,000	2,380,000
化	23,160,000	20,180,000	2,980,000
基	2,650,000	2,260,000	390,000
幹	3,910,000	3,120,000	790,000
運	180,000	180,000	0
推	5,700,000	4,200,000	1,500,000
進	2,150,000	2,150,000	0
委	300,000	300,000	0
員	2,500,000	2,500,000	0
費	100,000	0	100,000
費	400,000	400,000	0
費	850,000	650,000	200,000
費	1,300,000	1,300,000	0
費	3,120,000	3,120,000	0
費	1,000,000	1,600,000	△ 600,000
費	1,000,000	1,600,000	△ 600,000
費	2,260,000	8,051,998	△ 5,791,998
費	3,600,000	3,300,000	300,000
費	50,000	50,000	0
費	56,150,000	58,620,000	△ 2,470,000
費	49,400,000	50,920,000	△ 1,520,000
費	6,150,000	5,900,000	250,000
費	3,000,000	2,200,000	800,000
費	700,000	700,000	0
費	200,000	200,000	0
費	50,000	100,000	△ 50,000
費	0	300,000	△ 300,000
費	700,000	900,000	△ 200,000
費	400,000	400,000	0
費	500,000	500,000	0
費	600,000	600,000	0
費	600,000	1,800,000	△ 1,200,000
費	100,000	5,100,000	△ 5,000,000
費	200,000	200,000	0
費	500,000	6,384,679	△ 5,884,679
計	87,020,000	103,486,677	△16,466,677

区 教 区 予算は八七〇二万円

16%減 寄付金・借入金を設定

平成七年度定期教区会が三月二十七日、別院にて開催され、平成八年度兵庫教区一般会計歳計予算案を含む七議案を審議し、議決された。

議案上程に先立ち土基教務所長より所信表明があり、昨年の阪神・淡路大震災にふれ、復興貸付金庫貸付も

三月二十日現在四十四カ寺に五億八千七百万円が貸付されていると報告。しかし、復興は申すに及ばず、寺院活動も思うに任せない状況であり、復興へは長い道のりを要すると考えていると述べ、この状況のなかで昨年九月別院の竣工式を行うことができたことに謝意を

三月二十日現在四十四カ寺に五億八千七百万円が貸付されていると報告。しかし、復興は申すに及ばず、寺院活動も思うに任せない状況であり、復興へは長い道のりを要すると考えていると述べ、この状況のなかで昨年九月別院の竣工式を行うことができたことに謝意を

次の計画の策定年度となることから、別院・教化センター設立の願いを基本としそれらを具体化するため建設総合計画の完遂をめざすと決意を述べ、教区内すべての方のご支援ご協力を要請した。

また、予算編成については、宗派における被災寺院に対する賦課金・願記冥加の減免に伴い、教区賦課金・願記手数料の大幅な歳入減を見込んで編成していることを述べた。

平成八年度教区一般会計歳計予算総額は八千七百二万円。(前年度対比16%減)歳入では昨年、本山より特別助成があり、予算更正し借入金は執行しなくて経過したが、八年度は昨年同様の本山からの助成を見込まず、雑収入に寄付金の費目を新設し、借入金の設定もしている。

歳出では歳入の状況に伴い組教化助成費と災害対策費が減っている。

質疑では参考資料に提出してある別院・センター運営会計と別院一般会計が教区会計にどのように関連しているのかなどの質問も出され、別院復興総合計画費収支計画変更、特別会計別院・センター運営会計歳計予算も説明された。

なお、報告事項では完成記念慶讃法要について、阪神・淡路大震災義援金の収支現況、別院一般会計予算について報告された。

法要は10月18日から

HO日誌

◆3月2日 第一土曜仏教講座を別院で。講師は藤井聡之師(安芸教区沼田組教雲寺) テーマは「人々と共に」 ◆2日 3日 仏壮幹部研修会が本山で ◆4日 社会教化推進委員会を別院で ◆青年僧侶の会研修会が別院で。講師は昨年六月に引き続き水原夢江師(本願寺勤式指導所特別講師・新宮組寶林寺) ◆法要準備委員会正副委員長会を別院で ◆4日 5日 本派矯正教化連盟大阪管区支部連絡協議会一泊研修会が加古川刑務所とホテルアゼリアで ◆5日 ビバーラ兵庫役員会を別院で ◆教務所長会が

良教区仏教婦人会が別院に団体参拝 ◆基本法制定要求第三期第二十一波中央行動が東京の日比谷公会堂で ◆12日 建設・推進総務部会が別院で ◆少年連盟日校指導者研修会を別院で。講師は全国各地の保育園、幼稚園、小・中・高校で「よみきかせ」をするとともに、保護者会、PTAで「読書のすすめ」について講演もしている別院清氏(日本子どもの本研究会和歌山支部長・和歌山よみきかせの会連絡会代表) テーマは「よみきかせの大切さ」 テレビづけになっている子ども達に今何が大切なのか、絵や文字から理解や楽しみを伝えて欲しいと熱心に講演。絵本「かたあしのひよこ」

計画について中央相談員の足利孝之師(阪神東組安養寺)点検糾弾会の概略を基推委副会長の久堀弘義師(神戸湊組行願寺) 教区本年度活動をふりかえって赤松法雄教区相談員が報告し全体討議 ◆15日 16日 別院常例法座。講師は宏林教正師(六粟組妙福寺) ◆16日 第二回門徒総代会連絡協議会が京都の緑風荘で ◆18日 常備会を別院で ◆建設・推進常任委員会を別院で ◆組長ブロック長会を別院で ◆18日 19日 門徒推進員代表者協議会が本山で ◆桑田会長と担当者出席 ◆19日 モダン寺寄席を別院で。林家小染、桂小春、笑福亭福笑が出演。前座に松島法城師(多紀組専福寺) が落語を一席 ◆19日 21日 別院彼岸会。講師は杉本堅正師(京都教区天何組専福寺) お中日には別院仏教職員手作りのおはぎを授け ◆21日 嘆願書(本願寺神戸別院建設資金借入についてのお願)を本山に持参(一面に閉連記事) ◆22日 法要広報部会を別院で ◆23日 兵庫女子短期大学卒業式に土

基教務所長が出席 ◆24日 仏壮常任理事会を別院で ◆仏壮理事會を別院で。総会第22回東播大会について。ブロック別研修会実施について。全国仏壮第13回東京大会参加について ◆25日 別院責役・総代会。ご門主様が別院をご視察 ◆保育連盟理事會研修委員會を姫路シロラルースで ◆26日 社推協兵庫支部評議員総会を別院で ◆27日 定期教区会を別院で(二面に別記) ◆27日 30日 スカウト中央研修が山科別院で ◆27日 29日 第21回少年連盟中央研修会が大谷本願寺と本山で ◆28日 門徒総代会評議員総会を別院で ◆基本法制定要求第三期第二十二波中央行動が京都千代田区の憲政記念館で。翌日に政府各省交渉 ◆29日 組長会を別院で。事務連絡事項では(1)定期教区会報告(2)本願寺神戸別院改築・兵庫教区教化センター設立総合計画に関すること(3)本願寺神戸別院・兵庫教区教化センター完成記念慶讃法要について(4)教化関係連絡事項(5)その他 ◆1度総会について ◆30日 阪神北組連如上人五百回遠忌法要ご消息披露を源照寺で。特命布教使は光森宣明師(北摂組正覚寺)



寺婦 近江八景の1つ浮御堂を拝観

「はくにげちやうよ」「いないないばあ」の実演も。講演後、プラ板工作を藤井章乗師(六粟組願寿寺)が指導 ◆13日 光明園追悼法要に土基教務所長が出席 ◆14日 神戸別院永代経開闢法要 ◆14日 15日 仏教婦人幹部研修会が本願寺門徒会館で ◆15日 教区基推委総会を別院で。宗派基幹運動

ご門主、別院ご視察



本堂をご視察のご門主様